

# マイケルJローズ ニュースレター 2009年 秋号



愛とひかりの皆様へ

秋風が心地よい季節になりました。お元気で過ごしのことと思います♪

「時間のない領域へ」が出版の運びとなりました。発売予定日は9月25日です。マイケルは1964年、タスマニアに移住、1976年、オーストラリア中への旅を始めます。そして、1977年、気持ちと同じくする人たちと共同体を立ち上げました。「時間のない領域へ」は、1977年に経験した出来事を記したものです。未知の存在に導かれながら多次元世界を旅し、偉大なる真理、想像もつかない多次元宇宙を経験させてもらいます。

「魂との対話」「魂への旅」「魂の絆」を書いた後に、ようやく書き始めることが出来た本です。最後になった理由は本を読んでいただけとお分かりになると思います。書かれていることは、大いなる生命からの人類へのメッセージであり「愛の贈り物」と感じています。経験したのはマイケルですが、人類の経験でもあると思います。

是非、読んでみてください。

今回、出版の運びに至るまでに様々なことがありました。人生は決して心地よいポートではないとマイケルがこの号で書いているように、私にとって大切なことをする度に心のストレッチを設定しているか、されているように感じます。この号に書かれているマイケルの言葉です。「概して、物事が『悪く』思われるとき、ストレスとプレッシャーを感じているとき、私たちは成長します。そんなとき、静かに、あなたを信頼し、愛するなら、内なる成長を続けます。信頼とは、人生でどんなことが起きようと、どれほど厳しく見えようと、あなたの望むことと反対であっても、全てが完全であるということの内なるところで知っていることです」

愛と信頼をもって自由にのびやかに人生のすべてを楽しもうと思います。

さらなる愛と信頼を深めていきたいと思います。

今号のニュースレターには「意識のコラム」などが入っていません。ニュースレターそのものが長くなっているので次号に掲載したいと思っています。秋の終わりにお送りできると思います。

マイケルの来日まであと10日ほどです。いつも螺旋を描きながら飛翔するマイケル、トリーニーの移行後の学びと変化は素晴らしいものです。是非、マイケルとキャロリンの自由で大らかで喜びと愛にあふれたエネルギーに出会っていただきたいと思っています。

秋の香り、秋の色、秋の風がうれしい季節です☆

笑顔で素晴らしい秋の日々を創造してください。      たくさん愛と感謝をこめて やすみ

## マイケルのお話      by マイケル



一年一度のツアーが終わりました、18年目です！ツアーについてはたくさんあり過ぎて書けません。ただ一言、主催の方たち、迎えてくれた人たちに、心から感謝します。また、モンブランへの4日間ツアー、たくさんの忘れられない思い出に、皆さんに、感謝します。

私は、人生における変化の仕方を好ましく思います。

キャロリンと私が、旅先にいたときです。一番下の息子ラッセルに仕事の誘いがありました。その職場は、私たちの家からずっと遠いところ。あなたたちがこれを読む頃には、彼らはここを去り、新たな段階が彼の人生で始まっていることでしょう。彼がいなくなると寂しくなります。彼と私は興味や関心事が共通しているため、とても親しい関係です。しかし、タイミングは完全です。彼は、私を手放して成長する必要があります。彼は成長するでしょう。私の手放しのレッスンは終わりました。ラッセル、カトリーナ、そしてゼンを手放すことは難しくありません。起きてくることは、そこに関わる私たちの変化と成長について、です。

今朝、キャロリンとベッドで話し合ったことを思い出します。「今年のクリスマスは、君と私の二人だけになる可能性が大だ」と彼女に言いました。クリスマスは、これまで長い間、家族の日でした。でも、そうしたことに囚われていません。亡くなった妻、トリーニーを手放したときから（「Through the Eyes of Love」に詳細を記しました）、その後続く日々の間に、同じままの状態が続くことに対する長い間の囚われも、手放していたことに徐々に気づきました。とてもよくある囚われですが、囚われていることに気づいていない囚われでした。

キャロリンと私は、このことについて同感でした。過去がそのまま続いて欲しいとは思いません。私たちは、今のあるがままに幸せであり、生き生きと生きています。居心地の良いボートを激しく揺さぶらないで！・・と思うなら、あなたも過去に囚われているかもしれません。快適なボートは、あなたの友人ではないし、人生という川であなたを支えることもありません。安定したように思われる快適なボートはすべてが上手く進んでいるという幻想を作り出しています。快適なボートは人生の川を自由に泳ぐあなたの能力を否定します。それは、あなたを水面に漂わせたままにします。泳ぎはあなたを川の中へ連れて行きます。そして、人生とは、川の中の経験なのです！

歳を取れば取るほど、分かっていること、慣れ親しんだことに囚われがちです。慣れ親しんだことは快適ですが、それは勘違いであり、もう一つの罠です。成長するのに、歳を取り過ぎているということは決してありません。安定にしがみついているため、安定が不変、変わらない状態であることを忘れてしまいます。科学では、安定した化合物は変化しにくいものです。人間としての私たちの人生は、錬金術と言えます。つまり、絶えざる変化と成長が統合されたものです。大いなる自然においてそうであるように、です。恐れは、このプロセスに抵抗し、愛は、このプロセスを受け入れます。ここで質問があります。あなたの人生にもっとも大きな影響を与えるのは愛ですか、それとも恐れですか？

私たちはパワフルな変化の時代を押し進んでいるため、愛か恐れか、この質問は、あなたの個人的な人生にとって、そして、多くの人の人生にとって、重要な要因となります。愛は変化に応え、恐れは、変化に抵抗します。愛は、永遠であることを知っていますが、恐れは、生存のために戦います。愛は苦しみを乗り越え、恐れは、苦しみを作り出します。愛は変容への媒介となり、恐れは同じままであることへの媒介となります。さらに続けられますが、もう分かったでしょう。変化の時代へのメッセージ、それは、手放しです！もう役に立たない信念体系を手放すのです。感情的な執着をすべて手放しましょう。過去を手放しましょう。どうあるべきかを手放しましょう。同じままであることを手放すのです。どんな方法であれ、あなたを執着させるものを手放しましょう。

自由で、オープンで、しなやかで、流れるように、怖がることなく、受容的で・・・つまり、「愛」でいきましょう。

話は変わりますが、庭は素晴らしい様子です。大きな塚を作ろうとするヤブツカツクリと若い友人であるマーセルの知恵比べはマーセルの勝利に終わりました。それは大変珍しいことなのですが、ドイツ人の忍耐と工夫が勝ったのです。私が不在の間、我が家に滞在していた彼は、小道に新しく砂利も敷いてくれました。ラッセルも、庭にマルチング（訳注：蒸発防止、霜害防止、雑草の抑制などのため根元の地面に腐葉土や藁を広げること）をしていてくれました。とても感謝です。だからといって、私がマルチングを嫌がっているわけではありません。家に帰ったとき、土に触れる仕事は気持ちよく、いわゆる現実に戻りますから。

8月は最後の冬月ですが、天候は順当ではありません！いつもより少なくとも摂氏10度から12度高めになっています。かなりの変化です。ガーデナーとしてですが、この暑さは植物生育に甚大な被害を及ぼすことが分かります。植物は、「これまでの」自然のリズムに従います。私たちのように素早く簡単には変化に対応することができません。実際、冬なのに夏の日々よりも暑いくらいです。この8月の気温は、過去の記録を破り続けていますが・・・これも変化の途中であることの印です。

勿論、あなたがこのレターを読んでいる頃には、もしかすると雪が降っているかもしれません・・・その場合も、庭にとっ

ては、初めての経験となるでしょう。降るかもしれませんが・・・実際には、起こりそうなことではありません！それは単なる可能性であり・・・高い可能性ではありません。

このように、生命・人生は進展します。起きる可能性が高いパターンは、繰り返し続ける傾向があります。そして、衰退が始まりそのパターンが終わる、それは生命の絶えざる変遷・ダイナミックさの一部です。私たちが直面している地球の変化は・・・単に可能性である「変化」が、可能性の高い「同じまま」を、飲み込もうとしているところです。カオスとオーダーのねじれ力（訳注：詳細は、「Through the Eyes of Love」に書かれています）のようなものです。縦糸と横糸の引っ張り、可能性が高い方へと偏りうるけれども、それでも、予測できない変化の錬金によって、その変化の錬金の影響を受ける可能性も決して否定は出来ません。

## 質問と 洞察 by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身より深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問: 今、力がとても抜けている感じがします。10年程前、魂とハートからパワーのなさをもう2度と経験しないだろうと感じたときがありました。しかし、このところ・・・簡単に犠牲者になったり、意気消沈したりしています。どれほど焦点を定めポジティブでいようとしてもできないので、あなたに助けを求めています、それでも私は焦点を定め、肯定的でいようとし続けているのです。  
起きていることを再創造するために大切なものが私にはないと感じていますが、もう一方で、私にはあるけれども、うまく働いていないと感じます。あなたか、キャロリンの洞察をお願いします。

**洞察:** その状態を変えるために不可欠な二つのものがあります。確かに、起きていることを再創造するための大切なものをあなたは持っています。それは、愛と信頼です。

まず愛について。どんな状況でもあなた自身を愛する能力です。後ろ向きになっているからと自分に対して批判的なら、その状況を一層悪化させるだけでしょ。

すべてが思うようにいかない、思いとは反対へ向かうように思われるとき、そして、どこへ向かうかすら分からなくなったとき、人生がどのように見えようと、それでもあなた自身を愛することが出来るなら、あなたは内なるところで成長しています。概して、物事がいわゆる「悪く」思われるとき、ストレスとプレッシャーを感じているとき、私たちは成長します。そんなとき、心静かに、あなたを信頼し、愛するなら、内なる成長を続けます。人生にストレスのない快適さを作ること、私たちは大抵、停滞してしまいます。

抵抗するのを止めるなら、人生はいつも内なる成長を刺激する状況を作り出します。私たちはそういった状況を楽しめません。人生の流れの完璧さを信頼し感謝するよりも、うまくいっていないと思います。

しかし、キャロリンがよく言うように人生はいつも良き流れへと向かっています。

次に信頼です。信頼とは、「すべてがあなたの思い通りに起きてくる」を信頼することではありません。あなた自身と人生への信頼です。何が起きてこようと、です。

信頼とは、どんなことが起きていようと全てがうまくいっていると信頼することです。信頼とは、人生でどんなことが起きようと、どれほど厳しく見えようと、あなたの望むことと反対であっても、全てが完全であるということを内なるところで知っていることです。

信頼とは、人生はいつもあなたを愛していること、

人生はいつもあなたを支持していること、  
起きてくることは、やがては、あなたにとって有益となることを知っていることです。

書くことは簡単ですが、このことを生きるのはそれほど簡単ではありません。あなたの思考を肯定的に、あなたの焦点を肯定的に保ってください、でも、内なるところでリラックスできる位に・・・です。もっと、役立てたらと思います、しかし、言葉は違いをもたらしません。忘れないでください。スピリチュアルな道を歩くとき、あなたは、自分自身であなたのためのテストを作っているのです。おそらく、あなたに起きていることも、そのテストの一つでしょう。

あなたが精神的な重圧を受けていることは分かりますが、いつも外からの重圧は幻想であり、内からの重圧は、あなたが自分で作り出したものです。外部の重圧が幻想と言うとき、その幻想とは、これしか選択がないとか、期待通りにならないと、前と同じ状況にはまり込むなどと信じこんでいることです。マインドがあなたに嘘を話しているのです・・・条件付けが、そのことを補強し・・・恐れが、それを維持します。

あなたがあなたを信頼することで自分を尊重するなら

あなたは人生を尊重したことになり

あなたが人生を尊重するなら

人生があなたを尊重するでしょう

質問: 数年前、ハンブルグでマイケルに会いました。そのとき彼が言った言葉をまだ覚えています。「パートナーを、仕事を、世界を、毎日を、新たなものとして見なさい」素晴らしい言葉ですが、どうすればいいのですか？

**洞察:**それはとてもシンプルです。パートナーを、人生を、日々新たなものとしてみるために、意識して生きる練習をしなければなりません。私たちには潜在意識からのプログラムがあります。そのプログラムが人生で繰り返されています。潜在意識はいつも過去から、たくさんの昨日から、作動します。だから、新しさを経験する、新しさを見ることに順応できないのです。人生に新しさを見出すためには、潜在意識から生きるのではなく、意識して生きなければなりません。私たちは、日々の 93%から 99%を潜在意識のレベルで生きていると言われていています。つまり、「多かれ少なかれ同じまま」が続いているということになります。このように生きることは新しさを否定します。

何年も前のことですが、妻と家族を日々新たに見る練習を始めました。6ヶ月間、まったく進歩しませんでした。しかし、ある日、洞察が湧いてきました。私の新しさだけが、妻や家族の新しさを見ることができ、そして、私の古いものや変化のなさからは、これまでの人生に反映された馴染みの古いプログラムしか見ることができないことに気がついたのです。それからは、私の中の新しさを見出すことに集中しました・・・そして、すべてが変化しました。そうです。あなたの中で見出されるのを待っている新しさは、莫大です。

意識して生きること、それが充実した人生を生きる鍵となります。繰り返しの内なるおしゃべりで日々を生きるのではなく、意識して花の香りを楽しむ、意識してあなたの周りにある美しさを書き留める、敬意をもって見知らぬ人と話をする、あなたの人生にある祝福に感謝する、あなたが愛と光の素晴らしい存在であることを意識して生きる・・・そして、意識して真理を生きることです。

質問: オーストラリアのブッシュファイア(森林火災)について、です。外部の人々には、それがどれほどひどいものか想像できないでしょう。テレビで映像を見ることが、火災の中を運転するのはまったく違います。私は、現在、バクストンにいます。バクストンとタガッティの地域は、甚大な被害にあいました。州立公園も、です。自然の王国、野生動物も相当数傷つきました。コアアがいなくなった地域もあります。野生動物の救助隊や獣医は、期待していたほど、動物たちを救助できないと話しています。カンガルーもほとんどやられたに違いありません。彼らのことを思うと胸が痛みます。火の回りがとても速く、火の勢いよりも速く走ることができるものはいなかったそうです。だから、人々は車の中で亡くなりました。

驚くべきことは、被災地のあちこちに、家が残っていることです。その周辺はすべて灰と化しているのに、です。火事は、丘を降りながら、何キロメートルにもわたって道の両側の木々を焼き尽くしました。燃え尽きたものと、残ったもの、その意味するものは何だろうかと思います。私は、大いなる愛があると確信しているので天罰を信じていません。しかし、動物や植物に何が起きたのか理解に苦しみます。それはカルマと呼ばれるものですか？生き物は、人間がしたことのために苦しまなければならないのですか？



**洞察:** 上記の火災は、昨年の夏に起きたことです。

感情的になるのではなく、生命の観点からこの火災を見る、それがどれほど難しいか分かります。私が農夫だったことです。カラスは、病気の牛や怪我をした牛がいると、近くでその牛が弱くなるのを待ち、まだ生きているのに目をくり貫きます。そのことを受け入れるのに何年もかかりました。私は、感情的に傷つき、驚愕したものです。規模は違いますが、質問者と似ていると思います。オーストラリアのブッシュファイアが、何千平方キロメートルもの広大な地を駆け抜けるとき並々ならぬものとなります。(私たちが使うブッシュとは森から雑木林まですべてを指しています) 昨年の火災のときには、200名以上の人たちが亡くなりました。完全に灰となった人たちもいました。

まず、物質的な身体はなくなっても、全ての生命の意識は続いていくことを知らなければなりません。真理です・・・意識は、それ自身、表現すべき物質的形(身体)を引き寄せますが、それは意識が表現されたものです。これは大きなテーマですが、死も、絶滅もありません。物質的形の絶えざる再循環があるだけです。それぞれの人間は、人生のなかで起きる可能性の高いパターンをもっています、その人生の内容と期間において、です。しかし、それは起きる可能性が高いということであって、運命ではありません。意識的に生きることでその高い可能性を、より良いものに変えることができます。

動物の痛みや苦しみについてですが、人類が、この地球に生存するずっと以前から、それは起きてきたことです。オーストラリア内陸の氾濫原(訳注:洪水時に氾濫する平野部分)でペリカンが繁殖するのを見たことがありますか?一塊の卵が孵化し、育てられると、次の一群が飼育されます。氾濫原が乾燥する頃に、ペリカンはまた卵を産みます。しかし、孵化した幼いペリカンが飛べるようになる前に、氾濫原は干上がり・・・一万羽ほどの幼いペリカンが苦しみながら死に絶えます。ひどいと思うでしょうが、これが自然です。これは、残酷さについてではありません。すべての生命は、物質的なものの表現ではなく意識の表現であることは、ずっと進行中のレッスンです。ですから、これはカルマについてではありません。

あなたのように、こういった出来事に、深く感情的に関わるとき(気持ちは良く分かります)、いつも全ての生命の永遠性にあなたを連れ戻さなければなりません。生命に死はなく、物質的形のみが死にます。身体は苦しむかもしれませんが、しかし、肉体の死で、その苦しみを終わらせましょう。私たちの感情的な痛みは、全生命の痛みまで拡大することが出来ます。地球上の生命は、人類意識が反映されたものです、そして、感情に囚われたとき、自己の感情の状態を知らせるために、私たちには、感情的になる誘因がたくさん見えることとなります。できるだけ、生きている動物、生き残った動物に焦点をあて、大規模であれ、小規模であれ、地球の歴史を通してこのようなことがずっと起きていることに気づいてください。

**質問:** [自分を絶えずほめると、エゴを増長させるのではないですか?](#)

**洞察:** あなたが焦点をあてるところへエネルギーは流れます。絶えずあなたを賞賛するなら、あなたの焦点は自己賞賛にあります。つまり、さらに賞賛することが増えることを意味します。賞賛とエゴはどんな関係があるのでしょうか。エゴは、あなたのアイデンティティセルフです。人生は私に不公平だとか、何もかもが上手くないなど絶えず人生について愚痴をこぼします。そして、その通りのことが起きるのです。あなたの焦点は、思考が向かう方向です。あなたの思考が賞賛できることすべてにあるなら、さらなる賞賛できることを引き寄せます。日々の現実を創造しているのはあなたです。潜在意識レベルには、マインドの延々と続くおしゃべりがあります。多くは否定的で不満に満ちています。否定的な傾向を変えるために、意識して、あなたの人生の良きこと、真実、美しさに焦点をあてるのです。そうすると、良きこと、美、真実が、あなたの焦点によって作り出されます。

このことは、長年あなたの人生のあらゆる瞬間に支持されてきた真実です。このように人生は作動しています。あなたの人生のあらゆる瞬間に、あなたは自分の人生のあらゆる瞬間の内容と経験を創造しているのです。とてもシンプルです!

マイケルに質問のある方は下記のアドレスにご連絡ください。

英語での質問はキャロリン宛: [carolyn@roadswayusa.com](mailto:carolyn@roadswayusa.com)

日本語は、こちらへ: [yasumi@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:yasumi@galaxy.ocn.ne.jp)

## 自分を好きになる by マイケル



自分を好きになること、それは、あなたが自分のベストフレンド、親友になることです。あなた自身を大切に、尊敬することです。自分への誠実さであり、自己賞賛について、です。自分を大切に、人生のなかの喜びや、良き事を見ることについて、です。

「自分を好きになる」それは、あなたが他人より劣ってもいなければ、優れてもいないことを知ることです。簡単そうですが、ごくわずかの人がしか、そこに到達しません。

しかし、それはとてもシンプルな選択に続く、シンプルなプロセスです。

自分を好きになる、それはとても価値ある目標です。あなたの人生を高めるための素晴らしい目標です。あなたへの尊重とあなたの価値を認めるスピリチュアルな道です。そこにはたくさんの利点があります。

あなたが、自分を本当に好きになったとき、あなたの人生はとても良い方向へと変わることが分かるでしょう。その多くの利点が見えてくるでしょう。

あなた自身を心から好きになるという行為そのものが、あなたの日々の美しく明るく輝く陽光なのです！！！！